

報道関係各位

デジタル時代のユーザーエンゲージメント獲得のために行うべきことは？  
「アドテック東京」(9/20~21)のキーノートに

**BBC ワールドワイドシニア・バイスプレジデント &  
BBC.com エディトリアル・ディレクター登壇！**

マーケティングの国際カンファレンスを多数企画・実施しているコムエクスポジウム・ジャパン株式会社(アドテック事務局)(本社:東京都港区、代表取締役社長:武富正人)は、2016年9月20日(火)、21日(水)の2日間、東京・有楽町の東京国際フォーラムで開催されるマーケティングの国際カンファレンス「アドテック東京」のキーノートセッションに、BBCワールドワイドシニア・バイスプレジデント Alistair McEwan氏とBBC.com エディトリアル・ディレクターの Jonathan Fildes氏の来日登壇が決定したことを発表します。

心に響く「ストーリーテリング」が重要なのは、ニュースメディアだけではありません。人の心を揺さぶる「ストーリー」としてブランドの価値を伝えることが、お客さまの心を開きつなぎとめます。このセッションでは、BBC.com において、リアルタイムアナリティクスやソーシャルメディア上のユーザーの反応を見ながら、どのような「ストーリーテリング」が人々を惹きつけるのか、をひも解きます。また「コンテンツマーケティング」の効果は、これまで受け取る側がそのコンテンツに対し『どう行動したか』や『どう言ったか』によって測定されてきました。これらの態度変容がたいへん重要なことはもちろんですが、さらに『どう感じたか』をより深く掘り下げて調べるためフェイスラルトラッキングテクノロジーを用いた調査結果をお話します。

## &lt;プロフィール&gt;

**Alistair McEwan**

BBC Worldwide

SVP, Commercial Development

**BBC**  
.com

Alistair McEwan氏は、アジア、オーストラリア、ニュージーランドにおけるコマーシャル・ディベロップメント シニア・バイスプレジデント。アジアパシフィックのアドセールス収益化の責任者として、BBC WorldwideとBBC Global News Limitedの同

地域のアドセールスチームを率い、BBC World News、BBC.com、BBC World Service、BBC Earth、BBC First、BBC UKTV、BBC Knowledge、Top Gear、BBC Good Food等のメディアポートフォリオを扱う。McEwan氏はアジア、ヨーロッパ、アフリカ地域をまたぐ様々なメディアにおいて20年の経験を有する。2010年のオーストラリアに移住前にはThe New York Timesのインターナショナル・アドバタイジング・ディレクターを務めたほか、パリの新聞社International Herald Tribuneでは12年にわたりシンガポール、ヨハネスブルグ、ロンドン、パリにて様々な商業的役割を担った。



## Jonathan Fildes

BBC Worldwide

Editorial Director, Features, BBC.com

BBC  
.com

Jonathan Fildes氏は、北米外の世界全地域のBBC.com Featuresのエディトリアル・ディレクターを務める。BBC Earth、BBC Future、BBC Travel、BBC Culture、BBC Capital、BBC Britain、BBC Autos、そしてBBC.comホームページの編集責任を担うほか、新たなプロダクトも監督。14年にわたるBBC在籍中には、BBC News technologyのエディターやBBC Futureのローンチエディター、またサイエンスラジオのプロデューサーをはじめ、BBC Worldwide、BBC News、BBC World Serviceにおいて様々な役割を担った。Fildes氏はボストンのマサチューセッツ工科大学 ナイト・フェローシップの元受賞者。

### ■Keynote 概要

テーマ：How Does Story Work? The Science behind Engaging Audience

ストーリーを語ることは効果的だ。魅力的なストーリーを語ることは、出版社や報道機関だけでなく、ブランドにとっても重要となる。そして、素晴らしいストーリーテリングには、鋭い洞察力だけでなく高度なテクノロジーとデータが求められるようになった。このセッションでは、オーディエンスに響く魅力的なコンテンツづくりのために、どうデータ分析を活用しているか。またストーリーの“オンサイト”“オフサイト”におけるパフォーマンスを最適化するために、リアルタイム分析をどう活用すべきかについて語る。また、フェイシャルコーディング技術を用い「コンテンツマーケティング」の効果をより深く掘り下げる調査についても講演。これまでコンテンツマーケティングの価値は受け取る側がそのコンテンツに対し『どう行動したか』や『どう言ったか』によって測定されてきましたが、さらに『どう感じたか』を測定する調査について語ります。

## ■ アドテック東京2016 開催概要

日 時：2016年9月20日（火）～21日（水）

会 場：東京国際フォーラム 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5-1

詳 細・申し込み：ウェブサイトをご覧ください <http://adtech-tokyo.com/ja/>

予想来場者：1.7万人

後 援：一般社団法人 日本広告業協会、一般社団法人 日本インタラクティブ広告協会、  
公益社団法人 日本マーケティング協会、在日米国大使館、駐日英国大使館（予定も含む）

### ■ 連絡先(カンファレンス取材のお問い合わせなど)

コムエクスポジウム・ジャパン株式会社 担当：中澤 [adtech@comexposium-jp.com](mailto:adtech@comexposium-jp.com)

東京都港区六本木 6-15-1 けやき坂テラス 601 TEL:03-5414-5430